

ラクラク節電♪



# ダウンアンペアプロジェクト

～契約アンペアを下げよう！～

契約アンペアを下げる家庭が増えると  
すごい節電・家計節約になります。

あなたも、今すぐ契約変更してみませんか？

## ★ 誰でも簡単に節電できる。

使いすぎたら、自動的に電流制限器（リミッター）  
が落ちるので必要以上に使い過ぎないで済みます。

## ★ 家計が助かる。

10アンペア下げると、基本料金が300円近く下がる。  
1年で、3600円、20アンペア下げれば7200円。

## ★ すぐに契約変更の手続きができる。

お近くの九州電力の営業所に、電話1本で、  
無料で契約変更の手続きができます。



長崎営業所：0120-761-374

大村営業所：0120-761-372

平戸営業所：0120-761-370

壱岐配電事業所0800-777-9406

佐世保営業所：0120-761-371

島原営業所：0120-761-373

五島営業所：0120-761-375

対馬配電事業所：0800-777-9405

# 主な節電のポイント

<b>エアコン</b>	<p><b>設定温度は控えめに</b>          衣服などで調節して、設定温度をできるだけ外気温に近づけましょう。          夏の設定温度は28度、冬は20度を目安に。「冷房28度 暖房20度」の表示をしておく効果的です。</p> <p><b>窓にはカーテンやブラインドを</b>          カーテンやブラインド、断熱フィルムで窓から出入りする熱を遮断すると冷房効率がアップします。          よしずやグリーンカーテンは、特にお勧め。</p> <p><b>使うのは必要な所、必要な時だけに</b>          消費電力が特に大きいので、タイマーを上手に使う、外出時は早めに切る、家族で集まって過ごすなどの工夫をしましょう。          扇風機、うちわなどを併用し、なるべく使わないのが一番です。</p>
<b>照明</b>	<p><b>点灯時間を短く</b>          家族で集まって過ごし、誰もいない部屋の電気は消しましょう。</p> <p><b>効率の良い照明器具への取替え</b>          白熱電球を、電球型蛍光灯(1/4.5)やLED電球(1/6)に取り替えることで、かなり節電できます。</p>
<b>テレビ</b>	<p><b>見ない時は消しましょう</b>          観たいテレビ番組を決めておきましょう。</p> <p><b>明るさや音量はほどほどに</b>          明るさや音量を控えめにしたり、節電(省エネ)モードに設定することで消費電力が抑えられます。</p>
<b>冷蔵庫</b>	<p><b>ドア開閉は少なく、短く、詰め込みすぎない</b>          詰め込みすぎると冷気の流れが悪くなる上、ものを探すのに時間がかかり、開けている時間が長くなってエネルギーの無駄です。取り出しやすいように整理しましょう。</p>
<b>洗濯機 乾燥機</b>	<p><b>洗濯物はまとめ洗いを</b>          数回に分けて洗うより、まとめ洗いが効果的。</p> <p><b>洗剤は適量を守って</b>          洗剤を適量以上入れても洗浄力は変わりません。すすぎの時間が余計にかかり、電気や水の無駄づかいに。すすぎが一回で済む洗剤もあります。</p> <p><b>乾燥機能は自然乾燥との併用を</b>          乾燥機能を使用する場合は、あらかじめ十分に脱水をし、天日干しなど自然乾燥を併用すると節電になります。</p>
<b>暖房 便座</b>	<p><b>必要な季節だけ</b>          一年を通してつけっぱなしにするのは大きな無駄。夏場の使用は控えましょう。          使用する場合は、便座や洗浄水の設定温度は控えめにし、不使用時は便座のフタを閉めて放熱を防ぎましょう。便座カバーだけでも、全然冷たくないですよ。</p>
<b>掃除機</b>	<p><b>ほうきは手軽で、カンタン</b>          ほうきは、消費電力0！</p>
<b>電熱器</b>	<p><b>電子レンジ、電磁調理器、ドライヤー、電気ストーブなどの電熱器</b>          消費電力が特に大きいので、使用時間をなるべく減らしましょう。          ガスなど代替りの熱源を使うと効果的です。</p>
<b>待機電力節減</b>	<p><b>待機時消費電力を減らす</b>          リモコンの指示待ちや時計やモニター表示などの機能維持、さらに電源が入っていないのにコンセントにプラグがささっているだけで流れてしまう電気を待機時消費電力といいます。(約5.1%)          使わないときはプラグを抜くか、スイッチ付きタップ(省エネタップ)でカットしましょう。          エアコンなど、特に使わない時期は、確実に電源を落としておきましょう。</p>